

うるおい木曾

東海三県を水で結ぶ - 木曾川用水

Vol. 37
2009・10月

水がささえる豊かな社会



独立行政法人水資源機構
発行：木曾川用水総合管理所
〒495-0036
愛知県稲沢市祖父江町馬飼寺東26-1
TEL 0587-97-3710(代表)
FAX 0587-97-1482
ホームページアドレス
<http://www.water.go.jp/chubu/kisogawa>

【平成21年度 気象と木曾川の流況 ～前半を振り返って～】

ここ数年、マスコミ等を通じて「異常気象」という言葉を聞くことがとても多くなりました。その根元はやはり「地球温暖化」です。この「地球温暖化」により、河川流況の維持に最も重要な降雨のパターンが変わってしまわないかと、私たちも大変心配しています。

こういったことも念頭に置き、平成21年度前半の木曾川流況について、振り返ってみたいと思います。

木曾川用水の水源、岩屋ダムで観測した雨量データを見てもみます。4月から9月までの合計雨量は平年並みでさほど問題が無いように見えます。

各月毎に見てみると、5月、7月は多く、4月、6月、9月は少ないことが分かります。特に7月は平年比205%と極めて多く、昭和53年の観測開始後2番目に多い降雨量です。5月は例年比較的バラツキが少ない月ですが、平年比129%は観測開始後4番目に多い降雨量です。ちなみに、この表にはありませんが、3月の降雨量は平年比182%で観測開始後最も多い値を記録しました。逆に、梅雨時期の6月は平年比71%と少なく、特に9月は中旬までに平年比7%の降雨しかありません。



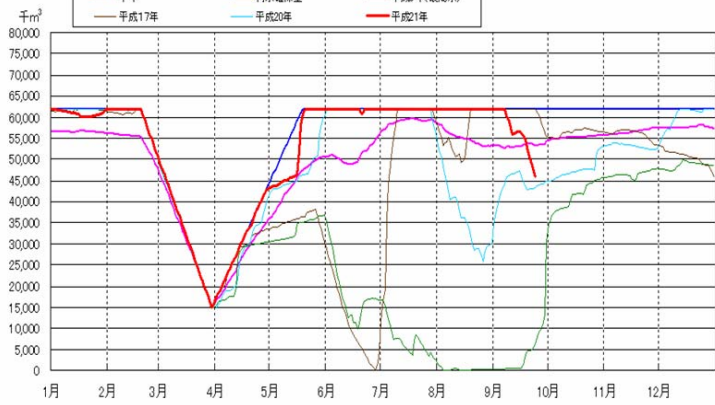
秋の岩屋ダム

岩屋ダム降水量

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
平成21年	172	300	227	760	291	25	1775
平均値	189	232	318	370	284	341	1734
平均比	91.2%	129.2%	71.4%	205.3%	102.3%	7.3%	102.4%

※9月は15日までの途中データ

岩屋ダム利水貯水量曲線



しかし、これらの降雨による「長雨」「日照不足」は、木曾川用水の受益地区は基より、日本中で農作物に生育不良等の影響が出ました。農家の方々のご苦勞を察すると、1日も早い回復を願わずにはいられません。

「洪水」や「渇水」など、自然のこととは言え、一度異常気象になれば、社会に大きな影響を与えます。私たち木曾川用水の職員は、この事を今一度深く見つめ直し、これまで以上に皆様に安定して水を供給できるよう努めて参ります。

木曾川の流況においては、特に5月、7月の多雨の影響が顕著で、さらに8月22日頃まで、比較的短い日数でまとまった降雨が続きました。これにより、9月初め頃まで木曾川の流況は良好な状態が続き、岩屋ダムも満水を維持することができました。木曾川大堰でも、全てのゲートを、河川水位より上に引き上げる全門全開操作が、例年1～2回のところ平成21年度は既に4回実施しています。



木曾川大堰全門全開の様子

速報！ 木曾川右岸施設緊急改築事業が認可されました

木曾川右岸施設緊急改築事業が、平成21年9月14日付けで事業認可されました。今後、事業の目的を達成するため、計画を速やかに実施していきます。

この事業認可に必要な手続きにおいて、関係土地改良区及び関係機関の皆様から多大なご協力を賜りありがとうございました。（詳細はホームページを御覧下さい）



木曾川用水・長良導水管理運営協議会幹事会を開催

水資源機構では、平成21年7月3日に愛知県及び水資源機構で構成する長良導水管理運営協議会幹事会を中部支社で開催し、平成21年7月6日には岐阜県、愛知県、三重県、名古屋市、土地改良区、東海農政局、中部経済産業局及び水資源機構で構成する木曾川用水管理運営協議会幹事会を木曾川用水総合管理所で開催しました。

両幹事会とも、平成21年度管理業務予算、平成22年度管理業務概算要求(案)、水機構の中期計画と平成21年度計画及び平成20年度取水実績について報告を行いました。

また、木曾川用水管理運営協議会幹事会では、木曾川右岸施設緊急改築事業の現状について、濃尾第二施設にかかる大規模地震対策について及び三重県工業用水の一部を同県の水道用水に暫定転用することに伴う施設管理規程の変更等の状況について説明しました。

今後とも業務の実施にあたってはコスト縮減に努めていくことで本幹事会を終了しました。



長良導水管理運営協議会幹事会

木曾川用水受益農家で農業体験研修を実施!

水資源機構では、今後の中核を担っていく職員の育成を図るため、農家に一定期間滞在し、農作業を体験することで水利用や農業を取り巻く状況について体験し、将来の業務遂行の礎とすることを目的として研修を実施しています。

今年は、三重県にある事務所の若手職員が木曾川用水の受益農家で体験研修を行いました。



広げられた鉢の様子



出荷準備の様子

農業体験研修実施報告

木津川ダム総合管理所
室生ダム管理所管理課 高橋雅博

平成21年7月27日より2週間、岐阜県加茂郡富加町の丸富園芸さんへ農業体験研修に行ってきました。

丸富園芸さんでは木曾川右岸用水の水を使って花きの育成に従事されています。私は、花の生産現場を見ることも、農作業の経験することも初めてであり、農業体験研修は新鮮で多くのことを学ぶことができました。7、8月の猛暑の中での農作業は大変体力が必要で農業の大変さがわかりました。農業は天候に左右されやすく、近年経営も厳しくなっているなか、花を情熱と様々な工夫で立派に育てあげていく農家の方々の姿を見て、身が引き締まる思いがし、木曾川右岸用水をいつでも確実に供給することの大切さを感じました。

また、花は水質が悪いと病気になりやすく、用水は量だけでなく質の大切さも学びました。毎日水を使う当たり前の生活が当たり前であり続けることの大切さを再認識し、これからの機構業務に取り組んでいきたいと思えます。最後になりますが、丸富園芸では多忙な業務の中、大変親切にご指導して頂きありがとうございました。また、ホームステイさせて頂いたことから仕事以外での交流もあり、今後の人生にとっても実り多い研修となりました。この場を借りてお礼申し上げます。

一口メモ

今回の農業体験研修でお世話になった、「丸富園芸」さんでは、多種多様の鉢花等を生産しています。その数ある中からいくつかご紹介させていただきます。



ヨダーマム



ドルチェローザ



マーガレット



木曾川用水が取り組んでいる環境対策の紹介

水資源機構では、平成21年度事業計画において、事業実施区域及びその周辺の自然環境の適切な保全を図るための様々な具体的取り組みを定め、着実に実施して行くこととしています。

木曾川用水総合管理所では、この事業計画のに基づき、次のような取り組みを実施していますので、紹介いたします。

- ・稚鮎の円滑な遡上に配慮した木曾川大堰の操作（稚鮎遡上期）
 - ・長岡小学校と協同で毎月木曾川堤防の清掃作業の実施
 - ・勤務時間外に間伐材を利用した職員手作りのベンチの作製
- 身近な取り組みとしては、
- ・コピー用紙は古紙100%ものを調達しているほか、両面印刷、使用済み用紙の裏面利用を徹底
 - ・冷暖房の的確な運転
 - ・昼休みにおける執務室の消灯の徹底

などを行っているところではありますが、今後もさらなる取り組みの拡大に努め、少しでも自然環境への負荷の低減を図って行きます。



職員手作りベンチ



木曾川大堰左岸魚道



堤防清掃作業の様子

長良導水施設見学会を開催 桑名市立長島中部小学校

6月24日から26日にかけて、長島中部小学校4年生の児童89名が3班（1班／1クラス）に分かれて、社会科学習の一環として、長良導水管理所へ訪問いただき、施設見学会を開催致しました。

24日朝、児童を迎えた頃は生憎の天気でしたが、児童の溢れる元気力により、概要説明を終え、取水口施設へ向かう頃には雨も上がり、気持ちよく施設の見学をしていただきました。児童らは、魚類迷入防止装置の一つである、音響装置の発する音に興味津々で、熱心に聞き入っていたのが印象的でした。俄然、説明者にも力が入ります。

25、26日は両日も天気にも恵まれ、それぞれ会議室での概要説明、操作室内部見学と順調にすすみ、取水口見学では、河川内また護岸に漂着したゴミの多さにビックリした様子で、施設より目が釘付けになっていたような感が・・・しかし、そんな児童達も音響装置の発する音には興味津々で、皆熱心に聞き入っていました。

特に、操作室や取水口ゲート室といった、普段立ち入ることの出来ない施設の見学は、皆目を輝かせて見学していた様にも感じ、全日とも我々職員や引率教諭の注意を良く聞き、児童に怪我や事故も無く無事に施設見学会を終えることが出来ました。

最後に読者の方へクイズです。

見学会の中で「日本にはいくつダムがありますか」という質問がありました。皆さんはご存じですか？

（クイズの答えはお知らせ欄に記載しています）



なるほど～？



所長から概要説明



熱心に説明を聞く生徒達



取水口見学の様子



シリーズ

「木曾川用水総合管理所の業務」紹介
その1 『電気通信課機械班』



木曾川用水総合管理所では、安定した水の配水を行うため、木曾川大堰及び幹線水路等の操作を全職員による交替制で実施しているほか、洪水時の対応等様々な業務を実施しています。本号よりシリーズとして、これら業務について紹介するとともに、木曾川用水施設の現況について報告いたします。



開閉装置ギア点検

木曾川用水総合管理所 電気通信課 機械班の業務において、主に毎月実施している機械設備の直営点検についてご紹介致します。

木曾川用水の設備は、「木曾川右岸施設」、「木曾川大堰施設」、「濃尾第二施設」、「長良導水施設」の4箇所大きく分けられ、機械設備（ゲート設備、ポンプ設備、除塵設備）について、毎月、職員による直営点検を行っております。点検の内容と致しましては、目視による確認（設備を動かすのに支障のある異常はないか等）、実際にゲートを動かしての動作確認（動作時に異音・振動等に異常はないか等）、機側操作盤の計器による電流値・電圧値の計測等を主に点検しています。直営点検により異常等が確認され、詳細な確認が必要な項目については、専門業者へ依頼する年点検（詳細点検）で確認し、部品の取替等が必要であれば今後の整備計画に反映させる等の業務を行っています。

点検の結果、現在のところ操作に致命的な不具合はありませんが、設置から30年以上経過している設備もあり、老朽化・経年劣化による故障が発生する可能性もあるため、今後も適切な維持管理を進めていくよう日々努めていきます。



ロープ弛み調整



油圧ユニット内点検



機側操作盤内点検

人事異動

【転出者】お世話になりました。

▼10月1日付

管理課 本間 淳(豊川用水総合事業部)

※氏名後ろの括弧書きは異動後の事務所です。

【転入者】宜しくお願いします

▼10月1日付

管理課 北浦稔之(関西支社)

【内部異動】

管理課 三上順史(長良導水管理所)

総務課 関口 裕(管理課)

※氏名後ろの括弧書きは異動前の事務所です。



お知らせ

皆様からのご意見・ご感想をお待ちしています。ハガキやメール等でどしどしお寄せ下さい。また、施設見学をしてみませんか。事業の説明にも伺います。希望される方はお気軽に連絡して下さい。

クイズの答え：2887基

日本にはダムと呼ばれる施設が2887基も存在します。(出展：財団法人日本ダム協会「ダム便覧2009」)
(財)日本ダム協会Webサイト → <http://www.soc.nii.ac.jp/jdf/Dambinran/binran/TopIndex.html>

編集部・発行



木曾川用水総合管理所

〒495-0036

愛知県稲沢市祖父江町馬飼寺東26-1

TEL(0587)97-3710 FAX(0587)97-1482

最新情報はこちらへ

ホームページ <http://www.water.go.jp/chubu/kisogawa>

又は「うるおい木曾」で検索してください。

出先管理所

美濃加茂管理所

〒505-0021 岐阜県美濃加茂市森山町4-9-20

TEL(0574)25-2121 FAX(0574)28-3354

弥富管理所

〒498-0014 愛知県弥富市五明3-15

TEL(0576)65-1650 FAX(0567)65-0445

長良導水管理所

〒511-1143 三重県桑名市長島町西外面1026

TEL(0594)42-5671 FAX(0594)42-5674